

516 アロウカ橋 (Ponte 516 Arouca)

について



写真: ©Bruno Ribeiro

516 アロウカ橋は、世界で最も長い歩行者用つり橋で、516メートルあります。ポルト地区のアロウカにあり、隣接するアギエイラシュの滝とともにアロウカ・ユネスコ・グローバル・ジオパークに統合されています。パイヴァ川を横断し、橋の中間地点では川面からの高さが175メートルに達します。コインブラのイテコン研究所が設計した建造プロジェクトは2016年に始まり、2021年5月に開通しました。ワールドトラベルアワードにより、その構造物は、「欧州で最も旅行者を引きつける開発物」として2021年に表彰されました。その入り口は、パイヴァ歩道 (Passadiços do Paiva) につながっています。橋と歩道は、アロウカ・ユネスコ・グローバル・ジオパークの名所として日帰り観光ができます。幅1.20メートルで127個のトレーからなり、各トレーの長さは4メートルです。金属レールを剛性の金網で寄せ集めた構造で、鋼製ケーブルの手すりがあります。500メートルを渡る人の安全性を確保するため、全建造工程にわたり細心の注意が払われていますが、気候条件によっては交通できず、同時に歩ける人数も限られています。

問い合わせ先

Vilarinho Areinho, 4540-257

電話: (+351) 256 940 258

Eメール: turismo@arouceopark.pt

ウェブサイト: <https://516arouca.pt/>

ソーシャルネットワーク <https://www.facebook.com/516arouca/> <https://www.instagram.com/516arouca/>